

「名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス 大学祭 東区社協ブース」に参加して
社会奉仕委員 阿部 由美子(34期)

- ・活動日 令和6年11月2日(土)
- ・活動時間 9時30分～16時40分
- ・活動場所 名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス 南館4階 DS404教室
- ・活動内容 ボッチャ体験・ボッチャ体験後の粗品渡し・赤い羽根共同募金の手伝い

11月2日(土)、名城大学 ナゴヤドーム前キャンパスで大学祭が開催され、東鯉城会からは3名がボランティアとして東区社会福祉協議会(略して東区社協)が出展したブースで、ボッチャ体験、ボッチャ体験後の粗品渡し、赤い羽根共同募金の手伝いをした。

この日は朝から時折強く雨が降るといふ悪天候ではあったが、多くの家族連れや若者が大学祭に訪れた。

【活動を通して】

既にボッチャを体験したことがあるという小学生が多くいることに少し驚かされたが、家族でやるのは初めてだと和気あいあいと家族で楽しむ姿や、人生初の体験だという若者が多く、みんなボッチャの魅力にすっかりはまりルール説明を聞きながら汗を流し対戦を楽しんでいた。

ボッチャ体験後の粗品渡しは、箱の中にあるお菓子を1個づかみ取るゲームになっていたのので、大人も子どもも好きなお菓子が出ると笑みがこぼれ、歓声が上がっていた。



赤い羽根共同募金の声掛けはとても難しかったが、募金箱を見つけると進んで募金をしてくださる人や、募金をした子どもに風船を手渡すと満面の笑みを返してくれると、朝から風船作りに汗を流した疲れが吹っ飛んだ気がした。

大学祭という多くの人が集まる場所で、東区社協が取り組んでいる様々な事業パンフレットを大学祭のブースで配布する活動は地道ではあるが、少しでも多くの人に東区社協の活動を知ってもらえる良い機会であると思った。そうした活動に東鯉城会として参加できたことは、とても有意義な時間であった。

